２０２８年合格目標

不動産鑑定士講座

REAL ESTATE APPRAISER

マイページ登録↑

受講ガイド

2026 年 6 月～2028 年 8 月

配付対象コース

２年本科生ＭＡＸ	上級本科生
２年本科生 Plus	上級本科生【論文特効ゼミセット付き】
１．５年Ｌ本科生 Plus	上級本科生（短答付）
１．５年Ｌ本科生	上級本科生（短答付）【論文特効ゼミセット付き】
１．５年本科生	上級答練本科生
１年本科生	上級答練本科生【論文特効ゼミセット付き】
１０ヵ月本科生	上級答練本科生（短答付）
短答本科生	上級答練本科生（短答付）【論文特効ゼミセット付き】
論文本科生	論文直前本科生
論文本科生Ｂ	アクセス本科生
	アクセスα・βパック
	アクセスαパック
	アクセスβパック

TAC

不動産鑑定士本試験について

必ずご確認ください

不動産鑑定士本試験は毎年１回、短答５月第３日曜日，論文８月第１土曜日～月曜日（令和８年度参考）に実施されます。本試験の流れにつきましては令和８年度を参考にいたしまして下記にご案内いたしますが、変更となる場合もございますので予めご承知おきください。なお、**ＴＡＣでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。**

◎ 受験願書の配布（令和８年度参考）

2026年２月４日（水）～３月６日（金）

◎ 受験申込受付（令和８年度参考）

（郵送）2026年２月５日（木）～３月６日（金）（持参不可）
（インターネット）2026年２月５日（木）～３月６日（金）
国土交通省電子申請システムにて受付

◎ 受験料（令和８年度参考）

13,000円（電子申請の場合12,800円）

◎ 試験日（令和８年度参考）

短答式試験 2026 年５月 17 日(日)／論文式試験 2026 年８月１日(土)～８月３日(月)

◎ 受験資格（令和８年度参考）

制限なし

◎ 合格発表（令和８年度参考）

短答式試験…2026年６月24日（水）／　論文式試験…2026年10月16日（金）
合格者には合格証書を郵送されるほか、受験番号が官報に公告されます。

◆不動産鑑定士試験に関する詳細は下記までお問い合わせください。

国土交通省　不動産・建設経済局　土地経済課　不動産鑑定士係
ＴＥＬ：03-5253-8378
〒100-8918　東京都千代田区霞が関 2-1-3
国土交通省ホームページ　http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/

はじめに

この度は、ＴＡＣ不動産鑑定士講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『ＴＡＣ利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

ＴＡＣは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから不動産鑑定士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、ＴＡＣ不動産鑑定士講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

ＴＡＣ不動産鑑定士講座

不動産鑑定士講座　受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

1．会員証について　P４
2．講義・教材について　P６
3．演習・答練について　P12
4．公開模試について　P15
5．質問・相談について　P16
6．各種フォロー・サービス対応表　P18
7．各種サービス提供期限一覧　P20
8．教育訓練給付制度について　P21
9．その他（日程表について）　P25

教室講座編

1．欠席した場合のフォロー　P28
2．もう一度講義を受講したい場合　P30
3．答案の採点および成績発表について　P31

ビデオブース講座編

1．答練等の受講、答案の採点および成績発表について　P34
2．答練・演習の教室振替について　P35
3．もう一度講義を受講したい場合　P35

通信メディア編

1．教材発送について　P38
2．答案添削の流れ　P39
3．学習サポート機能　P42
4．スクーリング　P43

巻末

1．お問い合わせ先一覧
2．ＴＡＣ ＭＡＰ

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。
登録をまだ行われていない場合は、
[https://portal.tac-school.co.jp]にアクセスし、
→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、
画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「ＴＡＣ利用ガイド」または TAC WEB SCHOOL をご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

1．ＴＡＣ利用上の注意事項
2．講座開始日と受講期間
3．会員証について
4．TAC WEB SCHOOL について
5．施設利用上の注意事項
6．自習室について
7．日程変更について
8．災害時の対応・行動
9．教材を紛失した場合
10．住所等を変更される場合
11．在籍証明書・履修証明書について

教室講座・ビデオブース講座編

1．教室講座受講上の諸注意
2．教材受け取り
3．ビデオブース講座受講上の諸注意
4．ビデオブース利用方法

通信メディア編

1．教材発送について
2．ＷＥＢでの受講方法
3．TAC WEB SCHOOL での受講方法
4．Schoo Swing での受講方法

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は「TAC 利用ガイド」巻末に収録しています。

通学メディア・通信メディア共通編

1 会員証について

ＴＡＣ受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。会員証はお申込み手続き終了後、各校窓口でお渡しします。

ｅ 受付でお申し込みの場合、通学講座の場合は各校窓口でお渡しします。通信講座の場合はｅ受付のマイページにｅ会員証を表示します。

※e 会員証ではＴＡＣ各校舎でのサービスを受けることができません。受付窓口にて会員証の発行を受けてください。

会員証は、ＴＡＣの受講生であることを証明する大切なものです。ＴＡＣご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

１．会員証について

（１）会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。

（２）会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。

（３）会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の３倍の料金を申し受けます。

（４）会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

２．会員証はこのような場面で使用します

（１）教室講義への出席時やビデオブースを利用する時は、会員証を提示してください。
教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。
ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

（２）教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。

（３）クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。

（4）自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。
また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『ＴＡＣ利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「6.**自習室について**」をご確認ください。

3．会員証の有効期限

（1）会員証には、有効期限が表示されています。ＴＡＣサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
（2）会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
（3）会員証の有効期限は、ＴＡＣサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4．会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5．会員証を紛失した場合

（1）受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（３ｃｍ×2.4ｃｍ。紛失した会員証の枚数＋１枚）」③「印鑑」をご用意ください。
（2）再発行の際は、再発行手数料［会員証１枚につき５００円（税込）］がかかります。
（3）再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものとして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
（4）再発行会員証のお渡しは申請書受取日から原則3日後となります。

2 講義・教材について

1. 講義一覧

講義・答練	2年本科生MAX	2年本科生PLUS	1.5年L本科生PLUS	1.5年L本科生	1.5年本科生	1年本科生	10ヵ月本科生	短答本科生	論文本科生	論文本科生B	上級本科生	上級本科生+特効ゼミ	上級本科生（短答対策付）	上級本科生（短答対策付）+特効ゼミ	上級答練本科生	上級答練本科生+特効ゼミ	上級答練本科生（短答対策付）	上級答練本科生（短答対策付）+特効ゼミ	論文直前本科生	アクセス本科生	アクセスαβパック	アクセスαパック	アクセスβパック
民法入門講義*	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
経済数学入門講義*	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
会計学簿記入門講義*	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
基本講義	●	●	●	●	●	●	●	○	▲	△	－	－	★	★	－	－	★	★	－	－	－	－	－
短答アプローチ	●	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
論文アプローチ	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
演習講義	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
上級講義	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	●	●	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短答式基礎答練	●	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－	－	●	●	－	－	●	●	－	－	－	－	－
演習基礎答練	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
論文式基礎答練	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
論文式応用答練	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－	－	－
論文式上級答練	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	●	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－	－
法改正点講義	●	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－	－	●	●	－	－	●	●	－	－	－	－	－
短答特効ゼミ	－	●	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
短答式直前答練	●	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－	－	●	●	－	－	●	●	－	－	－	－	－
短答式全国公開模試	●	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－	－	●	●	－	－	●	●	－	－	－	－	－
総まとめ講義	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－
論文特効ゼミ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	●	－	－	●	●	－	－	－	－	－
演習特効ゼミ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	●	－	－	●	●	－	－	－	－	－
論文式直前答練	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－	－
アクセスα	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	●	●	－
アクセスβ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	●	－	●
論文式全国公開模試	●	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－

●：実施する講義となります。　　○：行政法規と鑑定理論のみとなります。

▲：鑑定理論、民法、経済学、会計学のみとなります。　　△：民法、経済学、会計学のみとなります。

★：行政法規のみとなります。　　－：対象外となります。

＊：入門講義はWeb学習となります。

※2年本科生MAXは，論文応用答練，論文直前答練，総まとめ講義，論文式全国公開模試は，2027年目標，2028年目標の両方が含まれます。

２．コース別配付教材一覧

科目	配付教材	デジタル教材	講義録（PDF版）	2年本科生MAX 1年目	2年本科生MAX 2年目	2年本科生PLUS 1年目	2年本科生PLUS 2年目	1.5年L本科生PLUS 1年目	1.5年L本科生PLUS 2年目	1.5年L本科生	1.5年本科生	1年本科生	10ヵ月本科生	短答本科生	論文本科生	論文本科生B
鑑定理論	基本テキスト	—	—	㉗	●	㉘	—	㉘	—	●	●	●	●	●	●	—
鑑定理論	鑑定評価基準冊子	○	—	●	—	●	—	●	—	●	●	●	●	●	●	—
鑑定理論	短答基本テスト冊子	—	—	㉗	—	㉘	—	㉘	—	●	●	●	●	●	—	—
鑑定理論	論文ミニテスト	—	○	★	—	★	—	★	—	★	★	★	★	★	★	—
鑑定理論	短答アプローチレジュメ	—	—	㉗	—	㉘	—	㉘	—	●	●	●	●	●	—	—
鑑定理論	論文アプローチレジュメ	—	—	㉗	—	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
鑑定理論	論文式基礎答練	—	—	㉗	—	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
鑑定理論	論文式過去問題集（論文 TAC出版）	—	—	㉗	●	—	●	—	●	◆	◆	◆	◆	—	◆	●
鑑定理論	論文式過去問題集（講義 TAC出版）	—	—	㉗	●	—	◆	—	◆	◆	◆	◆	◆	—	◆	◆
鑑定理論	短答式過去問題集（TAC出版）	—	—	◆	—	◆	—	◆	—	◆	◆	◆	◆	◆	—	—
鑑定理論	演習テキスト	—	—	㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
鑑定理論	演習基礎答練	—	—	㉗	—	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
鑑定理論	上級テキスト（論文・演習）	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鑑定理論	総まとめテキスト	—	—	㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
鑑定理論	短答特効ゼミ教材	—	—	—	—	㉗	—	㉗	—	—	—	—	—	—	—	—
鑑定理論	短答式基礎答練	—	—	㉗	—	㉗	—	㉗	—	●	●	●	●	●	—	—
鑑定理論	短答式直前答練	—	—	㉗	—	㉗	—	㉗	—	●	●	●	●	●	—	—
鑑定理論	短答式全国公開模試	—	—	㉗	—	㉗	—	㉗	—	●	●	●	●	●	—	—
鑑定理論	論文式応用答練（論文・演習）	—	※	㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
鑑定理論	論文式上級答練（論文・演習）	—	※	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鑑定理論	論文式直前答練（論文・演習）	—	※	㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
鑑定理論	アクセスα（論文・演習）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鑑定理論	アクセスβ（論文・演習）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鑑定理論	論文式全国公開模試（論文・演習）	—	—	㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
行政法規	基本テキスト	—	—	㉗	—	㉗	—	㉗	—	●	●	●	●	●	—	—
行政法規	ミニテスト	—	○	★	—	★	—	★	—	★	★	★	★	★	—	—
行政法規	過去問題集（上下巻 TAC出版）	—	—	㉗	—	◆	—	◆	—	◆	◆	◆	◆	◆	—	—
行政法規	法改正点テキスト	—	—	㉗	—	㉗	—	㉗	—	●	●	●	●	●	—	—
行政法規	短答特効ゼミ教材	—	—	—	—	㉗	—	㉗	—	—	—	—	—	—	—	—
行政法規	基礎答練	—	—	㉗	—	㉗	—	㉗	—	●	●	●	●	●	—	—
行政法規	直前答練	—	—	㉗	—	㉗	—	㉗	—	●	●	●	●	●	—	—
行政法規	短答式全国公開模試	—	—	㉗	—	㉗	—	㉗	—	●	●	●	●	●	—	—

●：2028年目標配付教材　　㉗：2027年目標教材　　★：教室生は教室でミニテストの実施。ビデオブース生、通信生は講義録に添付（自主学習）。

◆：各過去問題集はＴＡＣ出版より販売されているものを配付します。既にご購入されている等の理由での返金は承れません。予めご了承ください。

㉘：２年本科生Plusおよび1.5年Ｌ本科生Plusの方は、鑑定理論基本講義教材（基本テキスト・ミニテスト・基礎答練・短答アプローチ）は2028年合格目標教材を配付します。

※　２年本科生ＭＡＸ、２年本科生Plusおよび1.5年Ｌ本科生Plusの方へは、2027年合格目標短答式対策教材［行政法規・鑑定理論（短答過去問・基礎答練・直前答練・公開模試）、行政法規テキスト（基本・法改正点）］を配付します。

2028年合格目標短答式対策教材は、申請された方に限り配付いたします。

※　論文式応用答練（演習）、論文式上級答練（演習）、論文式直前答練（演習）の解答用紙は、講義録PDFに添付して提供しております。

※　試験動向及びカリキュラム変更により、配付教材に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

※　教材の訂正情報について

配付教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。ログイン後、学習サポートの［**正誤情報**］メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

科目	配付教材	デジタル教材	講義録PDF版	2年本科生MAX［1年目］	2年本科生MAX［2年目］	2年本科生PLUS［1年目］	2年本科生PLUS［2年目］	1.5年L本科生PLUS［1年目］	1.5年L本科生PLUS［2年目］	1.5年L本科生	1.5年本科生	1年本科生	10カ月本科生	短答本科生	論文本科生	論文本科生B
民法	入門テキスト	—	—	●	—	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●
	基本テキスト	—	—	㉗	●	先	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	ミニテスト	—	○	★	—	先	★	—	★	★	★	★	★	—	★	★
	条文集	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●
	論文アプローチレジュメ	—	—	㉗	—	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	論文式基礎答練	—	—	㉗	—	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	過去問題集（ＴＡＣ出版）	—	—	㉗	●	先	●	—	●	◆	◆	◆	◆	—	◆	◆
	上級テキスト	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	総まとめテキスト	—	—	㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	上級答練	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	応用答練／直前答練	—	—	㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	アクセスα	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	アクセスβ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	論文式全国公開模試	—	—	㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
経済学	経済数学入門テキスト	—	—	●	—	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●
	基本テキスト	—	—	㉗	●	先	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	ミニテスト	—	○	★	—	先	★	—	★	★	★	★	★	—	★	★
	論文アプローチレジュメ	—	—	㉗	—	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	論文式基礎答練	—	—	㉗	—	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	過去問題集（ＴＡＣ出版）	—	—	㉗	●	先	●	—	●	◆	◆	◆	◆	—	◆	◆
	上級テキスト	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	総まとめテキスト	—	—	㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	上級答練	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	応用答練／直前答練	—	—	㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	アクセスα	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	アクセスβ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	論文式全国公開模試	—	—	㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
会計学	簿記入門テキスト	—	—	●	—	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●
	基本テキスト	—	—	㉗	●	先	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	ミニテスト	—	○	★	—	先	★	—	★	★	★	★	★	—	★	★
	論文アプローチレジュメ	—	—	㉗	—	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	論文式基礎答練	—	—	㉗	—	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	過去問題集（ＴＡＣ出版）	—	—	㉗	●	先	●	—	●	◆	◆	◆	◆	—	◆	◆
	上級テキスト	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	総まとめテキスト			㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	上級答練			—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	応用答練／直前答練			㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●
	アクセスα			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	アクセスβ			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	論文式全国公開模試			㉗	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●

●：2028 年目標配付教材　　㉗：2027 年目標教材　　★：教室生は教室でミニテストの実施。ビデオブース生、通信生は講義録に添付（自主学習）。

◆：各過去問題集はＴＡＣ出版より販売されているものを配付します。既にご購入されている等の理由での返金は承れません。予めご了承ください。

先：２年本科生Plus の方へは先行学習で選択した１科目は、2027 年合格目標、2028 年合格目標の教材を配付いたします。

※　試験動向及びカリキュラム変更により、配付教材に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

※　配付教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。マイページへログイン後、学習フォローの［正誤情報］メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

科目	配付教材	デジタル教材	講義録PDF添付	上級本科生	上級本科生＋特効ゼミ	上級本科生（短答対策付）	上級本科生（短答対策付）＋特効ゼミ	上級答練本科生	上級答練本科生＋特効ゼミ	上級答練本科生（短答対策付）	上級答練本科生（短答対策付）＋特効ゼミ	論文直前本科生	アクセス本科生	アクセスαβパック	アクセスαパック	アクセスβパック
鑑定理論	基本テキスト	―	―	●	●	●	●	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	鑑定評価基準冊子	○	―	●	●	●	●	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	短答基本テスト冊子	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	論文ミニテスト	―	○	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	短答アプローチレジュメ	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	論文アプローチレジュメ	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	論文式基礎答練	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	論文式過去問題集（論文 TAC出版）	―	―	◆	◆	◆	◆	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	論文式過去問題集（演習 TAC出版）	―	―	◆	◆	◆	◆	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	短答式過去問題集（TAC出版）	―	―	―	―	◆	◆	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	演習テキスト	―	―	●	●	●	●	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	演習基礎答練	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	上級テキスト（論文・演習）	―	―	●	●	●	●	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	総まとめテキスト	―	―	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	―	―	―
	短答特効ゼミ教材	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	論文特効ゼミ教材	―	―	―	●	―	●	―	●	―	●	―	―	―	―	―
	演習特効ゼミ教材	―	―	―	●	―	●	―	●	―	●	―	―	―	―	―
	短答式基礎答練	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	短答式直前答練	―	―	―	―	●	●	―	―	●	●	―	―	―	―	―
	短答式全国公開模試	―	―	―	―	●	●	―	―	●	●	―	―	―	―	―
	論文式応用答練（論文・演習）	―	※	●	●	●	●	●	●	●	●	―	―	―	―	―
	論文式上級答練（論文・演習）	―	※	●	●	●	●	●	●	●	●	●	―	―	―	―
	論文式直前答練（論文・演習）	―	※	●	●	●	●	●	●	●	●	●	―	―	―	―
	アクセスα（論文・演習）	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	●	●	●	―
	アクセスβ（論文・演習）	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	●	●	―	●
	論文式全国公開模試（論文・演習）	―	―	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	―	―	―
行政法規	基本テキスト	―	―	―	―	●	●	―	―	●	●	―	―	―	―	―
	ミニテスト	―	○	―	―	★	★	―	―	★	★	―	―	―	―	―
	過去問題集（上下巻 TAC出版）	―	―	―	―	◆	◆	―	―	◆	◆	―	―	―	―	―
	法改正点テキスト	―	―	―	―	●	●	―	―	●	●	―	―	―	―	―
	短答特効ゼミ教材	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	基礎答練	―	―	―	―	●	●	―	―	●	●	―	―	―	―	―
	直前答練	―	―	―	―	●	●	―	―	●	●	―	―	―	―	―
	短答式全国公開模試	―	―	―	―	●	●	―	―	●	●	―	―	―	―	―

●：2028年目標配付教材　　★：教室生は教室でミニテストの実施。ビデオブース生、通信生は講義録に添付（自主学習）。

◆：各過去問題集はＴＡＣ出版より販売されているものを配付します。既にご購入されている等の理由での返金は承れません。予めご了承ください。

※　論文式応用答練（演習）、論文式上級答練（演習）、論文式直前答練（演習）の解答用紙は、講義録PDFに添付して提供しております。

※　試験動向及びカリキュラム変更により、配付教材に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

※　教材の訂正情報について

配付教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOL にて公開しています。ログイン後、学習サポートの［**正誤情報**］メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

科目	配付教材	デジタル教材	講義録PDF添付	上級本科生	上級本科生＋特効ゼミ	上級本科生（短答対策付）	上級本科生（短答対策付）＋特効ゼミ	上級答練本科生	上級答練本科生＋特効ゼミ	上級答練本科生（短答対策付）	上級答練本科生（短答対策付）＋特効ゼミ	論文直前本科生	アクセス本科生	アクセスαβパック	アクセスαパック	アクセスβパック
民法	入門テキスト	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	基本テキスト	—	—	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ミニテスト	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	条文集	—	—	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	論文アプローチレジュメ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	論文式基礎答練	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	過去問題集（ＴＡＣ出版）	—	—	◆	◆	◆	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	上級テキスト	—	—	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	総まとめテキスト	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—
	上級答練	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—
	応用答練／直前答練	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	■	—	—	—	—
	アクセスα	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—
	アクセスβ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	●
	論文式全国公開模試	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—
経済学	経済数学入門テキスト	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	基本テキスト	—	—	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ミニテスト	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	論文アプローチレジュメ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	論文式基礎答練	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	過去問題集（ＴＡＣ出版）	—	—	◆	◆	◆	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	上級テキスト	—	—	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	総まとめテキスト	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—
	上級答練	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—
	応用答練／直前答練	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	■	—	—	—	—
	アクセスα	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—
	アクセスβ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	●
	論文式全国公開模試	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—
会計学	簿記入門テキスト	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	基本テキスト	—	—	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ミニテスト	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	論文アプローチレジュメ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	論文式基礎答練	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	過去問題集（ＴＡＣ出版）	—	—	◆	◆	◆	◆	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	上級テキスト	—	—	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	総まとめテキスト			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—
	上級答練			●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—
	応用答練／直前答練			●	●	●	●	●	●	●	●	■	—	—	—	—
	アクセスα			—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—
	アクセスβ			—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	●
	論文式全国公開模試			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—

●：2028 年目標配付教材　　■：カリキュラムに含まれるのは直前答練のみとなります。

◆：各過去問題集はＴＡＣ出版より販売されているものを配付します。既にご購入されている等の理由での返金は承れません。予めご了承ください。

※　試験動向及びカリキュラム変更により、配付教材に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

※　配付教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。マイページへログイン後、学習フォローの［正誤情報］メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

３．データ等での提供教材一覧

教材名	WEBSCHOOL 学習サポート	講義録
不動産鑑定評価基準冊子	●	―
ミニテスト	―	●

WEBSCHOOL 学習サポート（デジタル教材）

WEBSCHOOL 上のメニュー「学習サポート」の中に掲載しています。

講義録

WEBSCHOOL 上で配信している講義と一緒に掲載している講義録の中に収録しています。

各教材の受け渡しは申込みいただいたコースに準拠します。

通学講座の方にはご登録校舎の窓口でお渡しします。会員証をご提示の上窓口でお受け取りください。

通信講座の方にはご登録された送付先にお送りします。通信メディア編「１．教材発送について」をご確認ください。

3 演習・答練について

演習や答練の実施は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

◆実施答練種類一覧

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">答　練</th><th rowspan="2">科　目</th><th rowspan="2">回　数</th><th rowspan="2">問題数</th><th rowspan="2">実施方法</th><th colspan="3">返却方法</th></tr>
<tr><th>教室講座</th><th>ビデオブース講座</th><th>通信講座</th></tr>
<tr><td rowspan="4">短答式</td><td rowspan="2">基礎答練</td><td>鑑定理論</td><td>２回</td><td>40問</td><td rowspan="2">答練実施（120分）
↓
解説講義（50分）</td><td colspan="3" rowspan="4">コンピュータによる採点を行います。
個人別成績表を掲載します。</td></tr>
<tr><td>行政法規</td><td>２回</td><td>40問</td></tr>
<tr><td rowspan="2">直前答練</td><td>鑑定理論</td><td>４回</td><td>40問</td><td rowspan="2">答練実施（120分）
↓
解説講義（50分）</td></tr>
<tr><td>行政法規</td><td>４回</td><td>40問</td></tr>
<tr><td rowspan="30">論文式</td><td rowspan="5">基礎答練</td><td>鑑定理論（論文）</td><td>１回</td><td>２問</td><td rowspan="5">答練実施（120分）
↓
解説講義（50分）</td><td colspan="3" rowspan="30">・添削指導は「デジタル方式」にて実施いたします。
・添削結果は「TAC WEB SCHOOL」のマイページに掲載します。

【添削済み答案閲覧開始日】
▸教室講座　　実施後、約２～３週間後から
▸ビデオブース講座　答案提出後、約２～３週間後から
▸通信講座　　ＴＡＣ到着後、約２～３週間後から

・答案は「デジタル方式」にて添削を実施するため（答案をデータ化して添削）、提出された答案原本はお返しできません。
・添削済みの答案は「TAC WEB SCHOOL」マイページ上の『成績表』欄でのみ確認することができます。出力紙での返却はありません。</td></tr>
<tr><td>鑑定理論（演習）</td><td>２回</td><td>１問</td></tr>
<tr><td>民法</td><td>１回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td>経済学</td><td>１回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td>会計学</td><td>１回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td rowspan="5">応用答練</td><td>鑑定理論（論文）</td><td>４回</td><td>２問</td><td rowspan="5">答練実施（120分）
↓
解説講義（50分）</td></tr>
<tr><td>鑑定理論（演習）</td><td>２回</td><td>１問</td></tr>
<tr><td>民法</td><td>４回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td>経済学</td><td>４回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td>会計学</td><td>４回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td rowspan="5">上級答練</td><td>鑑定理論（論文）</td><td>３回</td><td>２問</td><td rowspan="5">答練実施（120分）
↓
解説講義（50分）</td></tr>
<tr><td>鑑定理論（演習）</td><td>３回</td><td>１問</td></tr>
<tr><td>民法</td><td>２回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td>経済学</td><td>２回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td>会計学</td><td>２回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td rowspan="5">直前答練</td><td>鑑定理論（論文）</td><td>３回</td><td>２問</td><td rowspan="5">答練実施（120分）
↓
解説講義（50分）</td></tr>
<tr><td>鑑定理論（演習）</td><td>３回</td><td>１問</td></tr>
<tr><td>民法</td><td>３回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td>経済学</td><td>３回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td>会計学</td><td>３回</td><td>２問</td></tr>
<tr><td rowspan="5">アクアスα</td><td>鑑定理論（論文）</td><td>８回</td><td>１問</td><td rowspan="5">答練実施（60分）
↓
解説講義（25分）</td></tr>
<tr><td>鑑定理論（演習）</td><td>８回</td><td>１問</td></tr>
<tr><td>民法</td><td>８回</td><td>１問</td></tr>
<tr><td>経済学</td><td>８回</td><td>１問</td></tr>
<tr><td>会計学</td><td>８回</td><td>１問</td></tr>
<tr><td rowspan="5">アクセスβ</td><td>鑑定理論（論文）</td><td>４回</td><td>１問</td><td rowspan="5">答練実施（60分）
↓
解説講義（25分）

※演習のみ「120分答練→50分解説」</td></tr>
<tr><td>鑑定理論（演習）</td><td>４回</td><td>１問</td></tr>
<tr><td>民法</td><td>４回</td><td>１問</td></tr>
<tr><td>経済学</td><td>４回</td><td>１問</td></tr>
<tr><td>会計学</td><td>４回</td><td>１問</td></tr>
</table>

※講師により教材の配付・使用方法が異なる場合がございます。担当講師の指示に従ってください。

※試験動向及びカリキュラム変更により、実施方法が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

●答練受講上の注意

（1）筆記用具などについて

・短答式答練について

短答式答練はマークシート方式による採点となりますので、受講の際は必ずＨＢ又はＢの黒の鉛筆、シャープペンシルで解答してください。

・論文式答練について

論文式答練の答案は必ず黒又は青のインク・ボールペンで作成し、訂正は二重線で行ってください。修正液・修正テープ・フリクションペン（消せるボールペン）の使用は認められていません。短答式試験とは異なり、論文式試験では鉛筆での解答は無効となります。日頃からペンで答案を作成する練習をしておきましょう。その他、鑑定理論（演習）・会計学で使用する電卓をお持ちください。

（2）答案の提出について

①短答式答練

マークシート所定の欄に氏名、会員番号、答練名などを正確に記入及びマークしてください。不備があると成績処理ができない場合があります。

②論文式答練

答練を提出する際には、解答用紙所定の欄に氏名、会員番号などを正確に記入してください。不備があると成績処理ができない場合があります。コピーした解答用紙はお受けできません。また、問題１・問題２を分けて提出することはできません。

③ミニテスト（教室講座のみ）

ミニテストは講義実施時のみ提出ができます。欠席時等、後日受付窓口・実施日以外の講義で提出することはできませんのでご注意ください。ビデオブース講座、通信講座はミニテストの採点はございません。

④受講形態別提出方法

・教室講座の受講生

教室の答案は答練実施教室にて回収します。

・ビデオブース講座の受講生

各校受付窓口へご提出ください。その際、複写式の「採点受付原票」にも必要事項をご記入の上、答案に添えてご提出ください。

・通信講座の受講生

ＴＡＣから送付する専用の封筒に切手を貼ってご提出ください。

⑤提出期限

各本試験までに掲載・返却可能な提出期限

短答式各種答練…2028年4月19日（水）TAC必着
論文式各種答練…2028年7月12日（水）TAC必着

※　期限日以降に提出された場合、各本試験までに成績表又は添削済答案の掲載ができない場合がございますので、お早めにご提出をお願いいたします。

※　法改正等により、試験日程等が変更となった場合、上記の締切日を変更することがございます。

（３）成績処理・添削について

①短答式答練

ご提出いただきましたマークシートをコンピュータで成績処理いたします。ＴＡＣ到着後約２～３週間後に「TAC WEB SCHOOL」のマイページに個人別成績表を掲載いたします。

②論文式答練

ご提出いただきました答案はデジタル方式にて添削を行い、ご提出日より約２～３週間後に「TAC WEB SCHOOL」のマイページに採点済答案を掲載いたします。

・教室講座の受講生

実施後、約２～３週間後より閲覧いただけます。

・ビデオブース講座の受講生

答案提出後、約２～３週間後より閲覧いただけます。

・通信講座の受講生

ＴＡＣ到着後、約２～３週間後より閲覧いただけます。

論文式答練は、個人別成績表はございません。添削済みの答案は「TAC WEB SCHOOL」マイページ上の『成績表』欄でのみ確認することができます。出力紙での返却はありません。また、優秀答案、成績優秀者ランキングもマイページで公表いたします（基礎答練除く）。

論文式答練の出題範囲表はマイページで公表いたしますので（基礎答練除く）、各自ご確認ください。

※　答練の添削は、一つの答練につきお一人１回です。答案を複数回提出することはできません。

【閲覧方法】

ⅰ　成績表（添削済答案・個人別成績表など）を閲覧する際には、**マイページ登録（別冊「ＴＡＣ利用ガイド」参照）**が必要です。本科生・パック生・単科生に関わらず、必ずマイページ登録を行ってください。

ⅱ　TAC WEB SCHOOL にログインし、ご自身がお申込中の対象講座のページを開いていただき、「成績表」をクリックしてください。

【閲覧可能期間】　2028 年 8 月 31 日まで

※期日を過ぎますとログインできず、成績表（添削済答案・個人別成績表など）はご覧いただけません。

※短答本科生は、2028 年５月 31 日までとなります。

4 公開模試について

2028年4月（予定）に短答式全国公開模試（全1回）、2028年5月～7月（予定）に論文式全国公開模試（全2回）を実施いたします。

短答式全国公開模試が含まれているコース

2028 年4月（予定）の短答式全国公開模試（全1回）は、下記のコースに含まれております。下記以外のコースをお申し込みの方につきましては、含まれておりません。受験を希望される場合は別途お申込みください（有料）。

・2年本科生MAX	・2年本科生Plus	・1.5年L本科生Plus
・1.5年L本科生	・1.5年本科生	・1年本科生
・10ヵ月本科生	・短答本科生	・上級本科生(短答対策付)
・上級本科生(短答対策付)+特効ゼミ	・上級答練本科生（短答対策付）	・上級答練本科生（短答対策付）+特効ゼミ
・短答直前パック		

論文式全国公開模試が含まれているコース

2028年5月～7月（予定）の論文式全国公開模試（全2回）は、下記のコースに含まれております。下記以外のコースをお申し込みの方につきましては、含まれておりません。受験を希望される場合は別途お申込みください（有料）。

・2年本科生MAX	・2年本科生Plus	・1.5年L本科生Plus
・1.5年L本科生	・1.5年本科生	・1年本科生
・10ヵ月本科生	・論文本科生	・論文本科生B
・上級本科生	・上級本科生+特効ゼミ	・上級本科生(短答対策付)
・上級本科生(短答対策付)+特効ゼミ	・上級答練本科生	・上級答練本科生+特効ゼミ
・上級答練本科生（短答対策付）	・上級答練本科生（短答対策付）+特効ゼミ	・論文直前本科生
・アクセス本科生	・論文直前答練パック	

※ コースに全国公開模試が含まれている方は、一定の期日までに会場選択等の手続きがございます。実施会場や手続き期限などにつきましては、2028年3月上旬に別途ご案内いたしますので、ご確認の上、お手続きをお願いいたします。

※ ＴＡＣの全国公開模試は教育訓練給付制度の対象外となります。給付制度上の出席対象および提出課題には含まれません。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。

学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のようにご用意しております。

1．教室講義前後（教室講座のみ）

講義前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。また、質問が長い場合は、質問内容を書面にしてご用意していただき、会員番号と氏名を明記の上、担当講師に直接手渡ししてください

2．質問カード　※当該講座では適用はございません。

3．質問メール　：対象コース：各本科生、パック生

『学習サポート』内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。同じく『学習サポート』内の「よくある質問」も参考にしてください。

※　質問１回につき、質問事項は１項目にてお願いします。

※　質問をいただいてから約１週間で回答します。

※　質問メールの利用方法は通信メディア編「 3 **学習サポート機能**」をご参照ください。

※　質問メールの最終締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「 7 **各種サービス提供期限一覧**」をご覧ください。

※　単科生、オプション講座、セットの方は質問メールをご利用いただけません。

【質問メールご利用回数】

対象コース	回数	
	教室講座	その他メディア
本科生	上限なし	上限なし
パック生		
単科生	利用不可	利用不可
オプション講座		
セット		

４．質問内容について

質問メールは、下記ルールを守ってご利用ください。正確な回答のため、皆様にご協力をお願いしております。

（1）**質問メール１通につき、質問事項は１項目**でお願いいたします（１通に複数の質問を書き込んだ場合、２項目からはお答えできない場合がございます）。

（2）回答できる質問は、当年受講コースに含まれる教材（2講義・教材について）の内容に限ります。

（3）質問内容の「科目」「教材名（基本テキスト、応用答練第○回など）」「ページ」「行」を明記してください。教材名のないご質問にはお答えできない場合がございます。

（4）質問内容は具体的かつ簡潔に記入してください。
「○○がわかりません」といった曖昧なご質問にはお答えできない場合がございます。「自分では○○と考えたが、△△の部分がわからない」など、できるだけ具体的に記入するようにしてください。

（5）調べればわかるもの、講義を聴けばわかるもの（講義内で解説しているもの）についてのご質問にはお答えできない場合がございます。

（6）連続して大量に質問メールを送信するなど、受講生への質問メールの円滑な返却に支障が生じる等、当社の業務の遂行上支障が生じるときは、質問メール無制限の対象外となり、ご利用をお断りすることがございます。

（7）回答は内容により前後する場合がございます。

（8）質問回答者（講師）の指名はできません。

（9）通常、質問メールを受付けてから約１週間で回答を返信いたします。

(10) 本試験までに回答できる受付締切日がございます。「7各種サービス提供期限一覧」をご確認ください。試験日が近くなると混み合いますので余裕を持ってご利用ください。

【回答できない質問】

× 上級答練本科生をお申込みの方の『過去問題集』や『過去のテキスト』の質問（配付教材に含まれないため）
× ＴＡＣ出版書籍の質問（配付教材に含まれないため）
× 過年度の教材（過去のテキストや答練）についての質問
× 他の資格専門学校の教材についての質問
× 不動産鑑定士試験に直接関係のない質問
× １通に複数の質問を書き込んだ場合、２項目からの質問

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

	本科生			
	教室講座	ビデオブース講座	ＤＶＤ通信講座	Ｗｅｂ通信講座
クラス振替出席フォロー	●	－	－	－
ビデオブース振替フォロー	◎ (500円/回)	－	－	－
校舎間自由視聴制度	－	●	－	－
クラス重複出席フォロー	●	－	－	－
ビデオブース重複フォロー	◎ (500円/回)	◎ (500円/回)	－	－
Ｗｅｂフォロー	●	●	●	－
追っかけフォロー	●	●	●	●
教室出席フォロー	－	●	－	－
スクーリング	－	－	●	●
i-support	●	●	●	●
質問メール	●	●	●	●
質問カード	－	－	－	－

	パック生 （アクセスα・βパック、アクセスαパック、アクセスβパック）			
	教室講座	ビデオブース講座	ＤＶＤ通信講座	Ｗｅｂ通信講座
クラス振替出席フォロー	●	－	－	－
ビデオブース振替フォロー	◎ (500円/回)	－	－	－
校舎間自由視聴制度	－	●	－	－
クラス重複出席フォロー	－	－	－	－
ビデオブース重複フォロー	－	－	－	－
Ｗｅｂフォロー	●	●	●	－
追っかけフォロー	●	●	●	●
教室出席フォロー	－	－	－	－
スクーリング	－	－	●	●
i-support	●	●	●	●
質問メール	●	●	●	●
質問カード	－	－	－	－

「 ● 」：標準装備　　「 ◎ 」：有料サービス　　「 ― 」：該当なし

クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要)。 ※テスト類の採点・添削も受けられます。ただし、ミニテストの返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です［要予約・１講義 500 円（税込)］。 ※テスト類の採点・添削も受けられます（答案は校舎窓口に提出)。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
クラス重複出席フォロー	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要)。なお、講座の指定した講義に限ります。
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です〔要予約・1 講義 500 円（税込)〕。なお、講座の指定した講義に限ります。
Ｗｅｂフォロー	教室講義を収録した動画をＷｅｂにて視聴できます。 ※テスト類の採点・添削は含まれません。
追っかけフォロー	開講日後に申込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です（要予約・手数料不要)。
教室出席フォロー	特定の講義に関して、教室講座に出席できる制度です（手続き不要)。
スクーリング	ＴＡＣ各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。
アーカイブフォロー	当該講座では適用はございません。
学習サポート （デジタル教材等）	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「教材」「質問メール」「よくある質問」「正誤情報」「講師からのメッセージ」のなどのメニューから構成されています。
質問メール	質問メールは、各本科生およびパック生をお申込みされた方が利用できます（標準装備)。
質問電話	当該講座では適用はございません。
質問カード	当該講座では適用はございません。

7 各種サービス提供期限一覧

不動産鑑定士講座

各種サービス提供期限一覧

短答式：[2028 年（5 月）目標]　論文式：[2028 年（8 月）目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限　　短答本科生：2028/5/31　その他本科生：2028/8/31

サービス内容	期限	詳細
通学メディアの教材受け渡し請求期限	【短答本科生】 2028/5/31 【その他本科生】 2028/8/31	受け渡し請求期限付近は，在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース（フォロー）視聴期限	【短答式対策】 2028/5/31 【論文式対策】 2028/8/31	ビデオブースのご予約は，【短答式対策】は2028/5/30までに、【論文式対策】は2028/8/30までにお手続きください。
通信メディアの教材問い合わせ期限	【短答式対策】 2028/5/31 【論文式対策】 2028/8/31	期限後の教材等の送付漏れ，乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画視聴 利用期限	【短答本科生】 2028/5/31 【その他本科生】 2028/8/31	期限後は講義などの視聴が出来なくなります。
i-support 利用期限 （マイページ閲覧期限）	【短答本科生】 2028/5/31 【その他本科生】 2028/8/31	期限後はご利用出来なくなります（質問メールは下記参照）。※短答本科生の方の質問メールの閲覧期限は2028/5/31までとなります。
短答式試験に関する質問メール	2028/5/12 TAC必着	短答式本試験までに質問回答できるのは、2027/4/19ＴＡＣ必着分とさせていただきます。
論文式試験に関する質問メール	2027/8/10 TAC必着	論文式本試験までに質問回答できるのは、2028/7/12ＴＡＣ必着分とさせていただきます。
短答式答練提出期限	2028/5/12 TAC必着	短答式本試験までに質問回答できるのは、2027/4/19ＴＡＣ必着分とさせていただきます。
論文式答案提出期限	2028/8/10 TAC必着	論文式本試験までに質問回答できるのは、2028/7/12ＴＡＣ必着分とさせていただきます。

注１：公開模試（自宅受験）の答案提出期限などは専用案内パンフレットなどでご確認ください。

注２：DVD 通信・Web 通信で教育訓練給付金制度をご利用の場合、答案は修了日まで受け付けいたします。各自の修了日までに全提出課題の８割以上をご提出ください。詳細は、通学メディア・通信メディア共通編「 8 **教育訓練給付制度について**」のページを参照してください。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。現在ＴＡＣで開講している講座は、「特定一般教育訓練」「専門実践教育訓練」ではありません。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の 20%（上限 10 万円）がハローワークから支給されます。
［2026 年 4 月 1 日現在］
制度ご利用にあたっては「ＴＡＣ教育訓練給付制度パンフレット」を必ずご確認ください。

１．一般教育訓練対象コース

制度の詳細ならびに対象コースは「ＴＡＣ教育訓練給付制度パンフレット」でご確認ください。

◆指定コース一覧（2026 年 4 月 1 日現在）

	指定コース	給付金指定番号	受講期間
通学メディア 教室・ビデオブース講座	・１年本科生　7月開講※	00100924	12 ヶ月
	・短答本科生　6月開講※	13200821	10 ヶ月
	・上級本科生　11 月開講※	00101025	8 ヶ月
通信メディア Ｗｅｂ・ＤＶＤ通信講座	・１年本科生	98211527	12 ヶ月
	・短答本科生（10 月受講開始）※	13200924	7 ヶ月
	・上級本科生	00101920	9 ヵ月

※2028 年目標の対象となる開講月、受講開始日は、「ＴＡＣ教育訓練給付制度パンフレット」でご確認ください。

２．講座申込時

講座のお申込みから１ヶ月以内を目安に、「一般教育訓練給付制度申請申込書」に必要事項をご記入の上、ＴＡＣへ必ずご提出ください。講座のお申込みだけでは、教育訓練給付制度の管理登録は行われません。提出時にはご本人確認書類をご提示いただきます。郵送でご提出いただく場合は、氏名、顔写真、生年月日もしくはご住所の確認ができるカードや書類のコピーを添付してください。

★支給要件の照会

ご自身の教育訓練給付金の支給要件についてはハローワークで照会することができます。ＴＡＣでは支給要件に関する判断はできません。支給要件の不足により給付金が不支給となった場合、ご本人様責任となる点予めご了承ください。

３．受講中（ＴＡＣの修了要件を満たすよう受講してください）

受講メディア	ＴＡＣ修了要件　修了日までに①②両方の要件を満たす
教室 ビデオブース	①出席率８０％以上 ＋ ②修了試験正答率６０％以上
Ｗｅｂ通信 ＤＶＤ通信 オンラインライブ	①答案提出率８０％以上 ＋ ②修了試験正答率６０％以上

出席確認（教室・ビデオブース）

・教室講義・答練に出席の際は、毎回ＴＡＣ会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読取を受けてください。
・ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。ビデオブース予約の上、校舎で講義を視聴してください。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。
・出席状況は[ＴＡＣ ＷＥＢ ＳＣＨＯＯＬ]⇒[マイページ]⇒[学習記録]⇒[出席状況]にてご確認いただけます。
・修了日までに出席率 80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したＴＡＣ受付窓口にお申し出ください。
・通学形態のフォロー制度（教室振替制度・ビデオブースフォロー）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。同一講義の重複受講は出席率に加算されません。
・Ｗｅｂフォローなど通信形態での受講や資料の受取りだけの場合は、出席として扱われません。
・出席状況の確認方法等につきましては、別冊の[ＴＡＣ利用ガイド]⇒[通学メディア・通信メディア共通編]⇒「４．ＴＡＣ ＷＥＢ ＳＣＨＯＯＬ について」⇒「 講義出席・Ｗｅｂ視聴状況の確認」に掲載しております。

※2027 年目標１年本科生の講義回数は 157 回です。フォローアップ講義（「オリエンテーション」「Review 講義」「民法入門講義」、「経済数学入門講義」、「会計学簿記入門講義」）、「全国公開模試」は出席率の対象となる講義回数に含まれておりません。フォローアップ講義、全国公開模試以外の講義で出席率80%になるようご出席ください。
※講義回数は変更となる場合があります。日程表で回数をご確認ください。また、修了試験実施の際にも講義回数をご案内します。

答案提出（Ｗｅｂ通信・ＤＶＤ通信・オンラインライブ）

・答案をご提出の際は専用の封筒でご郵送ください。白紙答案や著しく解答の記入が少ない答案は提出と認められませんのでご注意ください。
・スクーリングに出席された場合、提出率の対象となる答案については教室で提出せず、通常通り郵送にてご提出ください。教室で答案を提出した場合、提出率に加算されません。

◆提出対象となる添削答練（通信講座）

講義・答練 ／ コース	短答式基礎答練	論文式基礎答練（論文・演習）	論文式応用答練	短答式全国公開模試★	論文式上級答練	短答式直前答練	論文式直前答練	論文式全国公開模試★	合計	提出率80パーセント達成
短答本科生　ＤＶＤ・Ｗｅｂ通信講座	4回					8回			12回	10回
１年本科生　ＤＶＤ・Ｗｅｂ通信講座	4回	6回	18回			8回	15回		51回	41回
上級本科生　ＤＶＤ・Ｗｅｂ通信講座			18回		12回		15回		45回	36回

※この情報は2026年4月時点のものになります。変更等の可能性もございますので、予めご了承ください。

※表中の数字は添削回数を表しています。

★短答式・論文式全国公開模試は、各コースに含まれていますが、教育訓練給付制度における添削答練の提出対象外です。

教育訓練給付制度 修了試験

・修了試験は下記日程に[ＴＡＣ ＷＥＢ ＳＣＨＯＯＬ]⇒[学習サポート]⇒[Ｗｅｂ答練・模試] メニューにて実施いたします。下記期間中にアクセスしていただき、設定されている解答送信期限内に解答送信してください。

・修了試験は１０問選択式の問題で、全１回の実施となります。

実施：2028年3月10日（公開予定）～4月1日（解答送信期限）
成績表掲載（予定）：2028年4月7日

※実施日程は変更となる場合があります。

※正答率６０％以上に満たなかった方や期間内に解答できなかった方で追試をご希望の方は、校舎受付窓口もしくは給付金係にお申出ください。修了日まで郵送にて追試を実施します。

※資格試験（本試験）の受験および合否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

修了日

修了日はＴＡＣが修了認定を行う日となります。下記の表をご確認ください。

教室 ビデオブース オンラインライブ	講義日程最終日の約１週間後が修了日となります。 修了日は修了試験実施の際にご案内いたします。
Web通信 DVD通信	受講開始日から受講期間（P.21の表）を経過した日が修了日となります。 各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にＴＡＣよりご案内をお送りします。

※Ｗｅの配信等ＴＡＣの各サービスは、修了日に関わらず各講座が定める期日までとなります。

４．講座修了時

修了要件を満たされた方には、修了日の翌営業日にＴＡＣより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の３点を郵送いたします。修了日から１０日以上経過しても書類が届かない場合は至急ＴＡＣまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。
住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

５．支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークへの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して１ヶ月以内です。

※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。２年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

６．教育訓練給付制度に関する詳細

■ＴＡＣのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内
https://www.tac-school.co.jp/kyufu/

■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について
https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html

■ＴＡＣ教育訓練給付制度パンフレット
・ＴＡＣ各校舎にございます。
・ＴＡＣカスタマーセンターでもご請求いただけます。

「ＴＡＣ教育訓練給付制度」パンフレット請求

ＴＡＣカスタマーセンター

0120-509-117

平日・土日祝 10:00～17:00

(受付時間は変更となる場合がございます情報はＴＡＣ ＨＰでご確認ください)

９ その他（日程表について）

教室講座の講義、ビデオブース講座・Ｗｅｂ講座・Ｗｅｂフォローの視聴及び配信開始・ＤＶＤ通信講座の発送などの日程につきましては、ホームページにてご確認くださいますようお願いいたします。

日程表はこちらからご覧ください（ＴＡＣホームページ）
＞＞ https://www.tac-school.co.jp/kouza_kantei/kantei_schedule.html

2027年目標の日程表は以下の予定にて発表いたします。
※日程は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

発表時期（予定）	コース	学習期	講義	発表方法
2026年７月上旬頃	２年本科生MAX ２年本科生Plus	基礎期	2027年短答式対策「行政法規」 2028年短答式・論文式対策「鑑定理論」	ホームページ
2026年９月上旬頃	1.5年Ｌ本科生Plus	基礎期	2027年短答式対策「行政法規」 2028年短答式・論文式対策「鑑定理論」	ホームページ
	1.5年Ｌ本科生		2028年短答式・論文式対策「鑑定理論」	ホームページ
2027年１月上旬頃	２年本科生MAX ２年本科生Plus 1.5年Ｌ本科生Plus	直前期	2027年短答式対策　直前期	ホームページ
		基礎期	2028年短答式・論文式対策　基礎期	ホームページ
	1.5年Ｌ、1.5年、１年、 短答本科、論文本科、論文本科Ｂ	基礎期	2028年短答式・論文式対策　基礎期	ホームページ
2027年７月上旬頃	２年本科生MAX 上級本科生 （短答付含む／特効ゼミ付き含む） 上級答練本科生 （短答付含む／特効ゼミ付き含む）	－	上級講義、上級答練	ホームページ
	アクセス本科生 アクセスコース	－	アクセスα、アクセスβ	ホームページ
	全本科生共通	応用期	論文式応用答練	ホームページ
2028年１月上旬頃	全本科生共通	直前期	行政法規　法改正点講義 短答式直前答練 総まとめ講義 論文式直前答練	ホームページ
2028年１月下旬頃	論文直前本科生	－	－	ホームページ
2028年２月下旬頃	全本科生共通	－	全国公開模試	ホームページ マイページ 郵送

教室講座編

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※テスト類の採点も受けられます。	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎･クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー(有料) ※テスト類(ミニテスト除く)の採点も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	各校舎の ビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約、有料¥500(税込)]詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン･タブレット端末で Web通信を受講する	Webフォロー(本科生は標準装備) ※テスト類の採点も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。 詳細は通信メディア編「2TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。

1．他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類（ミニテスト、実力テスト、答練、演習等）の採点・添削も受けられます。
ただし、答案の返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

2．欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。受講・予約の方法は、TAC WEB WCHOOL をご参照ください。

◇有料［1回につき 500 円（税込)］、完全予約制（当日予約は不可）となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※テスト類（ミニテスト除く）の採点・添削も受けられますが、通常の答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

３．Ｗｅｂフォロー

欠席された講義を、インターネットを利用することによって、フォローすることができます。

◇対象コース：

・各本科生
・パック生
・単科生（※全国公開模試をお申込みの場合を除く）
・セット（※全国公開模試をお申込みの場合を除く）

◇当講座の上記対象コースは、Ｗｅｂフォロー標準装備です。

◇Ｗｅｂフォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 ＴＡＣホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。
https://www.tac-school.co.jp/wsportal/

◇Ｗｅｂフォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

※テスト類（ミニテスト除く）の採点・添削も受けられますが、通常の答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆重複受講制度

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1．対象コース：各本科生

２年本科生ＭＡＸ、２年本科生Plus、1.5年Ｌ本科生Plus、1.5年Ｌ本科生、1.5年本科生、１年本科生、10ヵ月本科生、短答本科生、論文本科生、論文本科生Ｂ、上級本科生、上級本科生+特効ゼミ、上級本科生（短答対策付）、上級本科生(短答対策付)+特効ゼミ、上級答練本科生（短答対策付）、上級答練本科生(短答対策付)+特効ゼミ

2．対象講義：基本講義、演習講義、上級講義

※お申込みコースに含まれているものが対象となります。

※答練（基礎・応用・直前・上級），アクセスαβ、総まとめ講義は 対象外です。

3．回数：　２年本科生ＭＡＸ…121回

２年本科生Plus／1.5年Ｌ本科生Plus…85回

1.5年Ｌ本科生／1.5年本科生／１年本科生／10ヵ月本科生…85回

短答本科生…34回

論文本科生…73回

論文本科生Ｂ…51回

上級本科生（短答対策付）…48回

上級本科生(短答対策付)+特効ゼミ…48回

上級本科生…36回

上級本科生+特効ゼミ…36回

上級答練本科生（短答対策付）…12回

上級答練本科生(短答対策付)+特効ゼミ…12回

4．利用方法：２つの方法でご利用できます。

（1）他のクラスに出席して重複受講する（クラス重複出席フォロー)。

（2）ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。

ビデオブース受講のルールや予約方法などは、TAC WEB WCHOOLをご参照ください。

3 答案の採点および成績発表について

１．ミニテストの返却について

基本講義で実施するミニテストは、次回講義日以降に受講校舎で返却します。返却時に欠席された場合は、各校舎所定の答案返却ＢＯＸで受け取ってください。

※最終回のミニテスト、欠席した講義で実施されたミニテスト、欠席フォロー（クラス振替出席フォローを除く）をご利用いただいた際のミニテストは自己採点とさせていただきます。後日、受付窓口に提出することはできませんのでご注意ください。

２．短答式答練の成績表について

短答式答練の成績結果は、約２～３週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページで確認できます。

３．論文式答練の添削答案について

論文式答練の成績結果は、約２～３週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。

４．返却答案（ミニテスト）の保管期間について

返却より長期間経過した答案は「答案返却ＢＯＸ」から回収し、本試験終了後１週間で全て廃棄します。ご注意ください。

ビデオブース講座編

1 答練等の受講、答案の採点および成績発表について

1．答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

（1）ビデオブースで解答

（2）自習室にて解答

（3）自宅に問題を持ち帰って解答

2．答案の提出・返却について

（1）答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。詳しくは**通学メディア・通信メディア共通編「3演習・答練について」**をご確認ください。

※ ミニテストは講義録に添付されております。自己採点とさせていただきますので各校受付窓口では提出できません。

（2）答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。提出期限については、通学メディア・通信メディア共通編「 **7各種サービス提供期限一覧**」にてご確認ください。

（3）答案の返却について

◆短答式答練の成績表の返却について

答練の成績結果は、約２～３週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。

◆論文式答練の添削答案について

論文式答練は、個人別成績表はございません。添削済答案は、約２～３週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。

2 答練・演習の教室振替について

基礎答練・応用答練・上級答練・直前答練に限り、ビデオブース受講から教室受講に振替できる制度です。是非、教室講座の受講生と一緒に答練・演習を受けてみてください。

●地区　教室講座開講地区のみ

お手続は不要です。

会員証を持参の上、教室講義に出席してください。日程は、ホームページ掲載の教室講座日程表で確認の上、ご希望の校舎・クラスで受講してください。

※定員に達したクラスについては、振替受講をお断りするケースがあります。詳細は各校までお問合せください。

※採点後の答案は、TAC WEB SCHOOL のマイページよりご確認ください。

※アクセスα、アクセスβは対象外です。

3 もう一度講義を受講したい場合

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

対象コース・対象講義等は下記をご確認ください。また、利用方法等が校舎によって異なる場合がございます。詳細は各校受付にお問い合わせください。

1．対象コース：各本科生

２年本科生ＭＡＸ、２年本科生Plus、1.5年Ｌ本科生Plus、1.5年Ｌ本科生、1.5年本科生、１年本科生、10ヵ月本科生、短答本科生、論文本科生、論文本科生Ｂ、上級本科生、上級本科生+特効ゼミ、上級本科生（短答対策付）、上級本科生(短答対策付)+特効ゼミ、上級答練本科生（短答対策付）、上級答練本科生(短答対策付)+特効ゼミ

2．対象講義：基本講義、演習講義、上級講義

※お申込みコースに含まれているものが対象となります。

※各種答練、総まとめ講義は対象外です。

3．回数：２年本科生ＭＡＸ…121回

２年本科生Plus／1.5年Ｌ本科生Plus…85回、

1.5年Ｌ本科生・1.5年本科生・１年本科生・10ヵ月本科生…85回、

短答本科生…34回、論文本科生…73回、論文本科生Ｂ…51回、

上級本科生（短答対策付）…48回、上級本科生（短答対策付+特効ゼミ）…48回、

上級本科生…36回、上級本科生+特効ゼミ…36回、上級答練本科生（短答対策付）…12回、上級答練本科生（短答対策付）+特効ゼミ…12回

４．利用方法：ビデオルームでのご利用となります。

※一回あたり 500 円（税込）の利用料金がかかります。

※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。



通信メディア編

1 教材発送について

１．教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、ＴＡＣから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてＴＡＣ発送日の１日～４日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。
TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

２．教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

３．教材発送に関するお問い合わせ

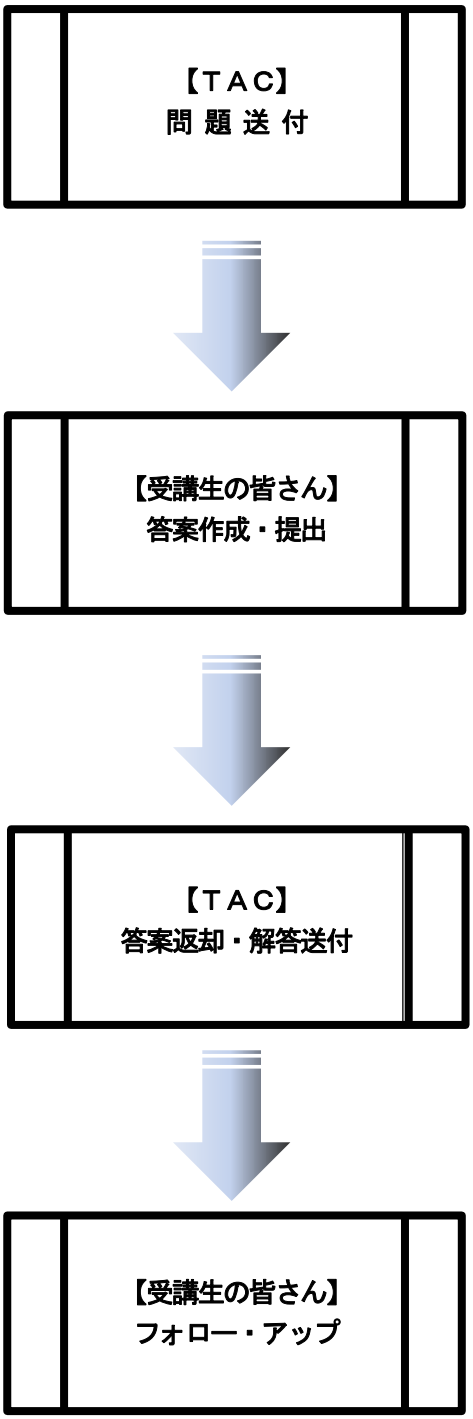
教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より１ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOL をご確認ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 答案添削の流れ

1．添削システム



送付日程にしたがって問題および解答解説が送付されます。

計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。
※最終提出締切日（通学メディア・通信メディア共通編「7 **各種サービス提供期限一覧**」参照）を過ぎますと、採点は行いませんので厳守してください。

提出された答案は採点・添削し、成績・添削結果は「TAC WEB SCHOOL」に掲載します。
■成績･添削結果掲載までの目安は､ＴＡＣ到着後、約２～３週間です。
■論文式答案は添削指導いたします。
■マークシート答案は成績表を、論文式答案は添削済み答案を TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。

添削済み答案と解答・解説等で、フォロー・アップをしっかりと行ってください。

２．答案提出上の注意

◆短答式マークシート提出上の注意

短答式答練はマークシート方式による採点となりますので、必ずＨＢ又はＢの鉛筆・シャープペンシルで解答してください（マークシートの注意事項に従って記入・提出してください）。会員番号、生年月日、氏名、科目、答練回数を漏れなく記載ください。成績優秀者一覧への氏名記載を希望されない方は、「氏名非掲載希望」欄にマークをしてください。

◆論文式答案の提出上の注意

通信生の方は答案用紙が混在してしまうことがありますので、必ず解答用紙を確認してから解くようにしてください。

解答用紙には氏名・会員番号等を書く欄がありますので、必ずご記入ください。記入漏れがあった場合や、解答用紙が順番に並んでいない場合は、成績処理ができないことがありますのでご注意ください。

コピーした解答用紙はご提出いただけません。また、問題１・問題２を分けて提出することはできません。

３．答案作成上の注意

（１）論文答案

論文答案の作成は、黒または青のインクかボールペンで作成してください（鉛筆での解答は無効となります。また、訂正は二重線で行ってください。修正液・修正テープ・フリクションペン（消せるボールペン）の使用は不可です。日頃から本試験の規定に準じた筆記用具で解答を作成する練習をしておきましょう）。

※講義録添付のミニテストは自己採点とさせていただきます。ご提出はいただけません。

（２）マークシート答案

① マークシート答案の作成は、必ずHBかBの鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。

② 会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことや、ご本人様のお手元に成績表が返送できないことがございます。ご記入には十分ご注意ください。

４．答案最終提出締切日

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。通学メディア・通信メディア共通編「 7 **各種サービス提供期限一覧**」をご確認ください。

※教育訓練給付制度をご利用の方は、ご自身の修了日が提出の最終締切日となります。

５．答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。
専用の封筒がお手元にない場合には、市販の封筒でも構いません。
下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

〒 101-8383　東京都千代田区神田三崎町 3-2-18
ＴＡＣ通信教育部　行

６．お問い合わせ

通信生答案の提出状況確認に関するお問い合わせ先（公開模試を除く）
03-5276-8534 月～金 10：00～17：00 ※土日祝日休業

3 学習サポート機能

TAC WEB SCHOOL では様々な学習サポート機能で、受講生と講師による双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「**質問メール**」、学習上よくある質問をデータベース化した「**よくある質問**」、学習のポイントや応援メッセージが掲載される「講師からのメッセージ」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

［パソコン画面］

［スマートフォン画面］



◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認いただけます。

◆講師からのメッセージ

講師から学習に関するポイントや本試験時の心構えなど、様々なメッセージが届けられます。

講師からの熱いアドバイスやメッセージに学習のモチベーションが上がること間違いなしです。

1．ご利用方法

学習サポート機能はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[http://portal.tac-school.co.jp]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2．注意事項

ＴＡＣでは学習サポート機能の操作方法につきましてサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信メディアの受講生が、ＴＡＣ各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。
なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、直接ご希望の教室にお入りください。

◆ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、講義を実施する教室に直接お入りください。なお、ｅ会員証ではスクーリング他、ＴＡＣ各校舎でのサービスを受けることができません。受付窓口にて会員証の発行を受けてください。

◆スクーリングは、回数に制限はございません。

◆教室講座の日程表は、ＴＡＣのホームページ等にてご確認ください。なお、予約は不要ですが、締切クラスについては出席をお断りすることがあります。また、日程はやむを得ず変更される場合もございますので事前にご利用予定校舎へお問い合わせください。

◆答練・演習をスクーリングする場合、答案は教室で提出することができますが、その場合、再度郵送で提出することはできません（提出は１人１回です）。

◆通信メディアの方が教室で提出されますと、答案の提出率には加算されません。教育訓練給付制度をご利用の方で、答案をご提出の際は専用の封筒でご郵送ください。

対象コース	スクーリング利用回数
本科生	上限なし
パック生	上限なし
単科生／ オプション講座／セット	利用不可

卷　末

✤お問い合わせ先一覧✤

「ＴＡＣ利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。
なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

お問い合わせ窓口一覧 ⇒
https://www.tac-school.co.jp/toiawase

よくあるご質問 ⇒
https://faq.tac-school.co.jp/support/list/web/index.html

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間※
教材内容、学習内容の質問に関して	通学メディア・通信メディア共通編「5質問・相談について」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL の操作方法に関して	0120-065-355	月～土・祝 10：00～17：00 ※日曜休業
通信講座の教材発送（発送日確認、落丁お取替え）に関して	0120-509-194	
通信添削答案提出状況、教育訓練給付制度提出対象答案に関して	03-5276-8534	月～金 10：00～17：00 ※土日祝日休業
受講申込に関して	各校受付 ＴＡＣ ＭＡＰを参照してください。 ※インターネット申込はこちら https://ec.tac-school.co.jp/	※校舎により営業時間が異なります。 詳細は各校舎のＨＰをご確認ください。
ＴＡＣ出版書籍のご購入に関して	ＴＡＣ出版「オンラインストア」 https://bookstore.tac-school.co.jp/	－

※電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

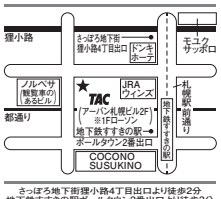
※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

TAC MAP（2026年6月現在）

札幌校

〒060-0063 札幌市中央区南三条西4丁目8番地2
アーバン札幌ビル2F

☎011(242)4477(代)

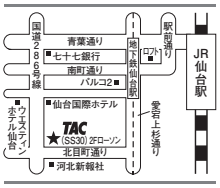


さっぽろ地下街狸小路4丁目出口より徒歩2分
地下鉄すすきの駅ポールタウン2番出口より徒歩3分

仙台校

〒980-6027 仙台市青葉区中央4丁目6番1号
SS30 27F

☎022(266)7222(代)

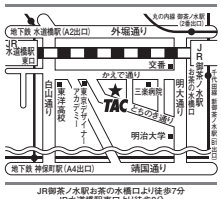


JR仙台駅より徒歩8分 地下鉄仙台駅より徒歩5分

水道橋校

〒101-0062 千代田区神田駿河台2-9-17
KM駿河台ビル5F

☎03(6387)1111(代)

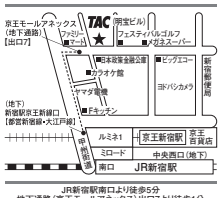


JR御茶ノ水駅お茶の水橋口より徒歩7分
JR水道橋駅東口より徒歩8分

新宿校

〒160-0023 新宿区西新宿1-21-1
明宝ビル9F

☎03(5322)1040(代)



JR新宿駅南口より徒歩5分
地下通路（京王モールアネックス）出口7より徒歩1分

早稲田校

〒169-0071 新宿区戸塚町1-101-16
早稲田校ビル

☎03(5287)4940(代)

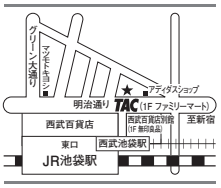


総合受付：早稲田大学南門スグ
別館：東西線早稲田駅2番出口スグ

池袋校

〒171-0022 豊島区南池袋1-19-6
オリックス池袋ビル6F

☎03(5992)2850(代)

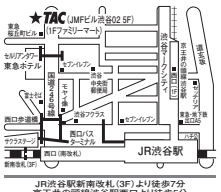


JR・私鉄・地下鉄池袋駅東口より徒歩3分

渋谷校

〒150-0031 渋谷区桜丘町31-15
JMFビル渋谷02 5F

☎03(3462)0901(代)

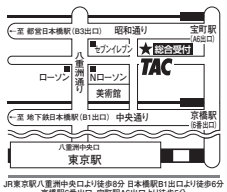


JR渋谷駅新南改札（3F）より徒歩7分
京王井の頭線渋谷駅西口より徒歩5分

八重洲校

〒104-0031 東京都中央区京橋1-12-2
住友生命八重洲東ビル1F

☎03(6228)8501(代)

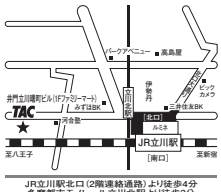


JR東京駅八重洲中央口より徒歩8分 日本橋駅B1出口より徒歩6分
京橋駅6番出口・宝町駅A5出口より徒歩5分

立川校

〒190-0012 立川市曙町1-14-10
井門立川曙町ビル

☎042(528)8898(代)

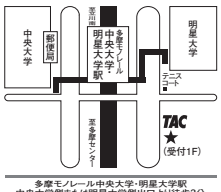


JR立川駅北口（2階連絡通路）より徒歩4分
多摩都市モノレール立川北駅より徒歩3分

中大駅前校

〒192-0351 八王子市東中野216-1

☎042(678)7210(代)

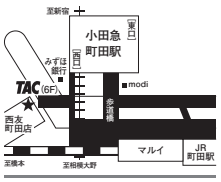


多摩モノレール中央大学・明星大学駅
中央大学側または明星大学側出口より徒歩3分

町田校

〒194-0022 町田市森野1-14-17
西友町田店6F

☎042(721)2202(代)

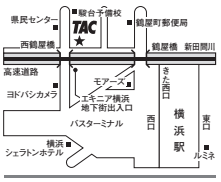


小田急町田駅より徒歩1分・JR町田駅中央改札より徒歩3分

横浜校

〒221-0835 神奈川区鶴屋町2-23-2
TSプラザビルディング14F

☎045(451)6420(代)

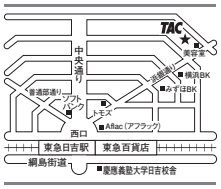


横浜駅きた西口より徒歩3分（エキニア横浜地下街出入口すぐ）

日吉校

〒223-0062 横浜市港北区日吉本町1-5-21

☎045(560)6166(代)

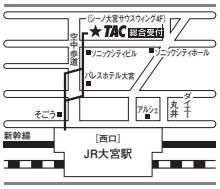


東急東横線日吉駅西口より徒歩3分

大宮校

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-17
シーノ大宮サウスウイング4F

☎048(644)0676(代)

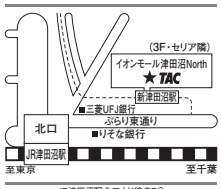


JR大宮駅西口より徒歩5分［空中歩道直結］

津田沼校

〒275-0016 習志野市津田沼1-23-1
イオンモール津田沼North 3F

☎047(470)1831(代)

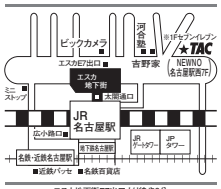


JR津田沼駅北口より徒歩7分
京成松戸線 新津田沼駅北口直結

名古屋校

〒453-0014 名古屋市中村区則武1-1-7
NEWNO名古屋駅西7F

☎052(559)5555(代)

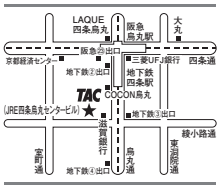


エスカ地下街E7出口より徒歩3分
JR名古屋駅太閤通口より徒歩5分

京都校

〒600-8421 京都市下京区烏小路通丸西入童侍者町159-1
JRE四条烏丸センタービル3F

☎075(351)1122(代)



地下鉄四条駅・阪急烏丸駅より徒歩2分

梅田校

〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12
梅田センタービル4F

☎06(6371)5781(代)

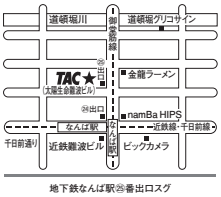


阪急大阪梅田駅・地下鉄御堂筋線梅田駅より徒歩6分
JR大阪駅より徒歩7分

なんば校

〒542-0076 大阪市中央区難波2-1-2
太陽生命難波ビル2F

☎06(6211)1422(代)

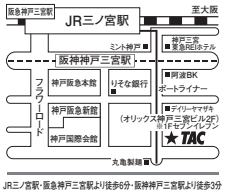


地下鉄なんば駅㉓番出口スグ

神戸校

〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-10
オリックス神戸三宮ビル2F

☎078(241)4895(代)

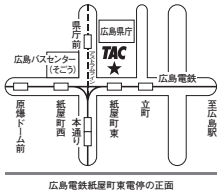


JR三ノ宮駅・阪急神戸三宮駅より徒歩6分・阪神神戸三宮駅より徒歩3分

広島校

〒730-0011 広島市中区基町11-10
合人社広島紙屋町ビル4F

☎082(224)3355(代)

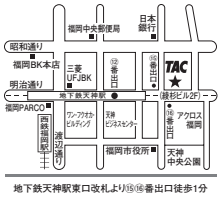


広島電鉄紙屋町東電停の正面

福岡校

〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6

☎092(724)6161(代)



地下鉄天神駅東口改札より⑮⑯番出口徒歩1分

【TAC提携校】

群馬校 中央総合学院内

〒371-0805 前橋市南町3-14-1
JR前橋駅南口より徒歩2分

☎027(226)1823(代)

富山校 富山情報ビジネス専門学校

〒939-0341 射水市三ケ576
B館ラーニングセンター内
JR小杉駅北口より徒歩8分

☎0766(55)5513(代)

金沢校 エルアンドエルシステム北陸

〒921-8044 金沢市米泉町7-28-1
JR西金沢駅より徒歩3分

☎076(245)7605(代)

岡山校 ㈱穴吹カレッジサービス

〒700-0023 岡山市北区駅前町1-8-18
イコットニコット5F
JR岡山駅東口より徒歩3分

☎086(236)0225(代)

福山校 穴吹カレッジキャリアアップスクール

〒720-0066 福山市三之丸町30-1
福山駅構内サンステーションテラス福山3F
JR福山駅より徒歩スグ

☎084(991)0250(代)

高松校 ㈱穴吹カレッジサービス

〒760-0024 香川県高松市兵庫町11-6
カーニープレイス高松兵庫町ビル2F
（高松兵庫町商店街内）
JR高松駅より徒歩10分・琴電片原町駅より徒歩6分

☎087(822)3313(代)

徳島校 穴吹カレッジキャリアアップスクール

〒770-0832 徳島市寺島本町東3-12-7
マスダビル3F
JR徳島駅より徒歩1分

☎088(653)3588(代)

大分校 学校法人府内学園内

〒870-0839 大分市金池南1-8-5
府内エデュケーショナルビル内
JR大分駅より徒歩3分

☎097(546)5224(代)

熊本校 税理士法人東京会計グループ

〒860-0844 熊本市中央区水道町9-29
フォレストビル水道町
市電水道町電停より徒歩1分

☎096(323)3622(代)

宮崎校 宮崎ビジネス公務員専門学校内

〒880-0812 宮崎市高千穂通2-2-27
JR宮崎駅より徒歩4分

☎0985(22)6881(代)

沖縄校 移転オープン 専門学校那覇日経ビジネス内

- 那覇校舎
  〒902-0067 沖縄県那覇市安里1-1-53
  モノレール牧志駅から徒歩3分

☎098(864)2670(代)

- 中部校舎　098(931)1661
  〒904-0032 沖縄市諸見里1-25-1

最新の情報は
HPにてご確認ください。

TAC　校舎　検索

校舎ごとに営業時間等が異なります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。